

ウズベキスタン、カザフスタン及びキルギスの農村振興 を担う若手リーダー13名が 茨城県で研修(JICA 青年研修「農村振興」)

ウズベキスタン、カザフスタン及びキルギスから総勢13名の若手リーダーが、茨城県の農村振興を学ぶために来日します。来日する各国の若手リーダーは、各国政府の農業行政を担う農業省や農民評議会に所属し、即戦力かつ将来の中核人材として活躍する若者から構成されており、各国政府による本研修への大きな期待がうかがわれます。

本研修では、約3週間にわたり、茨城県内の豊富な農業の経験、農業生産基盤の整備、機械化大規模野菜栽培、日本企業(農機具メーカー、畜産加工工場)の優れたものづくりの現場見学や市民の生活を様々な視点から学ぶ内容となっています(来日は9月24日(日)で、帰国は10月13日(金)を予定しています)。9月29日(金)から10月1日(日)は、研修員が“みんなで創る文化交流都市”として知られる笠間市を訪問し、小規模加工工場、ライスセンターの視察により、笠間市の地域振興の取組みに触れるとともに、笠間市民との交流会やホームステイを予定しています。



路上で販売される西瓜(ウズベキスタン)



大農方式による小麦の機械化収穫(タジキスタン)



小麦畑(タジキスタン)



ウズベキスタンのビッグファミリー

灌漑の畑(タジキスタン)



山のすそ野に開ける綿の栽培



綿の栽培圃(ウズベキスタン)



モスクのある町並(ウズベキスタン)

本研修は、茨城県つくば市に事務所を有し、開発途上国の農業人材の育成のための協力を進めてきている NPO 法人 国際農民参加型技術ネットワーク(IFPaT)に委託して実施するものです。

各国の若手リーダーが、本研修を通じて茨城県内の農村地域における取組への理解を深め、各国の農村振興に活かされるとともに、茨城県民の皆様との絆が深く、強くなりますことを期待しています。

本研修の取材をご希望の際は、以下の問い合わせ先までご一報を頂ければ幸いです。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 筑波 研修業務・市民参加協力課 担当者名:金子 健二

TEL:029-838-1117 FAX:029-838-1776 E-mail:Kaneko.Kenji@jica.go.jp